

サキユバス♡パツシヨシリツプのおっぱいを
イジメてイかせて中に出せ!

【ヒロバトスFGO2】





エロバトルン文庫





登場ヒロイン

パッションリップ
サキュバスサーヴァント。
泣き顔で誘惑しながら
主人公の精液を狙う淫魔。
パイズリで搾精してくる。

マシュ

主人公のサポート役。
クールで辛辣なエロ実況で
主人公を興奮させる。
罵倒しましゅ。



オルガマリー

主人公をスカウトした
カルデアの所長。
常識人ぽいが、影が薄く
スカートを履かない。

サキュバス♥パッションリップのおっぱいをイジメてイかせて中に出せ！【エロバトルFGO2】

1、デカ乳リップの全身パイズリ、乳マンコに敗北射精！？

「見つけました♥わたしのマスターさん♥リップはまだまだ魔力が……精液が♥足りないんです……助けてください♥」

転移した先の廃墟にたたずむパッションリップの大きな瞳は、いつもの涙で濡れていた。

彼女の足元には精液を搾り取られた犠牲者が、瓦礫とともに転がっているのだ。

闇をまとった愛くるしい顔に不釣り合いなデカ乳の犠牲者だろう。

恥ずかしげもなく白く輝くデカ乳を晒している、パッションリップの赤い瞳はハートの形のまま俺を次の獲物として見つめていた。

「マスター、サキュバスサーヴァントと接触。パッションリップさんに似ていますが、ニセモノです。彼女も魔力補給と称して男性から精液を搾り取るサキュバスです。けしてエロいデカ乳に騙されないでください」

サポート役のマシュ・キリエライトからの通信が入る。目の前にいる偽パッションリップも前回のBBちゃんと同じ、人間を襲い精液を死ぬまで搾り取るサキュバスのようだ。

「サキュバスは物理攻撃では倒せません。快感を与えて連続絶頂、つまりイかせまくることで子宮の中にある『卵』がむき出しの状態になります。そこにマスターの童貞早漏ちんぽからでる精子をぶっかけてください」

うん、そうやってサキュバスを倒すんだったな……っておい！誰が童貞早漏だよ！

前回サキュバスとセックスして童貞卒業しただろ！
マシュだって童貞卒業おめでとうって言ってくれたじゃないか！

「サキュバスとのセックスはノーカウントですよ、童貞マスター。おめでたいのはマスターの頭の中だけです」

うう！ひどい！相変わらず俺の知ってるマシュ・キリエライトとは思えないほど罵倒される！
こいつ本当にマシュなのか？姿は同じだけど……

しかし、とんでもない事に巻き込まれてしまった。

仕事を辞めさせられ無職になった俺。

絶望しながら街を歩いていたら、ちんぽに素質があるとオルガマリー所長にスカウトされ、やってきた場所は美女サーヴァントでいっぱいなFGO世界のカルデア。

人理修復など一般人には無理と拒否したのだが……サキュバスをイカせるだけの簡単で楽しいお仕事だという。

しかも、サキュバスは美女サーヴァントの姿だと言うし！それなら精液を搾り取られて死んでも悔いはない。

そのうえ、今回はBBちゃんよりデカ乳のパッションリップちゃんが相手だと！？

「急にぶつぶつ独り言いって、気持ち悪いんですけど……とにかく精子を卵にぶっかけて受精させれば、サキュバスは卵を残して消滅します。今回の任務もサキュバスの殲滅と卵の回収です。

サキュバスはいやらしい誘惑を常にしかけてきます。惑わされずに容赦なくイかせてください童貞マスター」

クソ！マシュの奴何度も、童貞とバカにしやがって！あのあとホンモノのBBちゃんとだって……

ピピッ

そこで別の通信が入る。

「BBとなにしたんですか？マスター？」

え？いや別に何も！

BBちゃんとの事は口止めされているんだって……って、その声はホンモノのパッションリップちゃん！？

「はい……わたしのニセモノがエッチなこととして暴れてるって聞いて……マスター！お願いします。ニセモノのわたしをやっつけちゃってください！あんなエッチな姿をみんなに見られるのわたし……耐えられません……うう……」

かわいそうに……サキュバスめ、パッションリップちゃんを泣かせやがって！

任せてくれ！リップちゃん！あのサキュバスは俺が倒すよ！

「ほんとですか！？うれしいですマスター♥あの、わ、わたし何もできないけれど！応援は応援だけはできるから！……それと……マスターが戻ってきたらいっぱいぎゅって♥してあげますね♥♥♥」

プツンッ

デカすぎる爆乳をぎゅっと寄せあげたパッションリップちゃんの通信が切れた。と思いきや、目の前に巨大なおっぱいが！いや、ニセモノのパッションリップちゃんのおっぱいが迫っていた！

「わたしをのけ者にして！何をブツブツ言ってるんですか？こいつらと同じように、ぎゅって♥してポイしちゃいますよ！マスター！」

悪い悪い、じゃあ始めようか！ニセモノのパッションリップちゃん！

「うーわたしニセモノなんかじゃないもん！そんなひどいこと言うマスターさんはぎゅって♥しちゃうんですから！ほらっ♥」

やばい！挑発しすぎた。このままだとあの巨大な手でぎゅってされちゃう！うわあああああああ！

ぽよおおおん♥♥♥♥♥♥

ん？痛くない？むしろ柔らかくていい匂い。そして気持ちいい～♥♥♥

「マスター。パッションリップさんのデカ乳に全身が挟まれてますよ。ふざけてないでちゃんと仕事してください」

そうか、ぎゅって♥こういう意味かそれなら大歓迎だ！

「気持ちいいですか？マスター。リップのおっぱいみーんな、最初はすごく喜んでくれるんですよ♥♥♥ほら、もっと♥いっぱいぎゅって♥♥♥パイズリしてあげますね♥♥♥」

顔も身体もリップの柔らかいお乳に包まれてしまっている。おっぱいに溺れるとはこのことか～～あ～～もうなにもかもがどうでもよくなる～～

「ふふふ♥いい子ですねマスター♥♥♥わたしのおっぱいでいっぱい感じてください♥♥♥お精子出たくなったら、おっぱいの中にびゅーびゅーお漏らししていいですからね♥♥♥」

むにゅん♥むにゅにゅにゅん♥♥♥

「リップさんの白くて柔らかくてすべすべしたおっぱいのゆりかごで、脱力しきっています！ちんぽだけはしっかり勃起させて恥ずかしくないんでしょうか？真面目にやってくださいマスター！」

ふふん！なんとでも言うがいい。この心地よさに比べればマシュの罵倒も可愛いものだ。

「そうですよ～マスター♥ずっとここで、わたしのおっぱいの中で暮らしましょう♥♥♥ほら♥♥♥もうピンクピンクして♥射精したくなってきましたよね？ふふふ♥かわいい♥♥♥」

リップちゃんの柔肌が吸い付いて来る！なんかこのままおっぱいとひとつになってしまいそう……ちんぽもムズムズしてきた……ああ、あったかい♥やわらかい♥

「それじゃあマスターのお精子を本気パイズリでぴゅっぴゅ♥させちゃいますね♥ほら♥ここです♥乳マンコ♥♥♥♥」

「マスター！ちんぽの前にある、リップさんの胸の割れ目が！オマンコのようないやらしい形に見えます！行けません！そこにちんぽを突っ込んで！」

ああ♥リップちゃんのおマンコはここだったのかあ～よおし！お乳で孕ませちゃうぞ！

ずりゅん♥♥♥♥♥♥♥♥



サンプル版 END

続きは本編でお楽しみください

**この作品はフィクションです。
実在の人物・団体・事件とは一切関係がありません。**

18歳未満の方の閲覧はご遠慮ください。

**無断転載・複製・複写・Web上への掲載
(SNS・ネットオークション・フリマアプリ含む)
は禁止です。**

読者のみなさん、こんばんは～
ヘンタイ小説家のエロバトルンです。



作品を最後まで読んでいただき
ありがとうございました！

これからも、「凌辱」「復讐もの」「ざまあ」「敵女」
または、「男性受け」「おねショ●」「ふたなり」
などのジャンルを書いていきます。

よろしければ、フォローや
高評価、お気に入り登録で
応援していただけると
嬉しいです。

感想レビューで、好きな
ヒロインの名前やエロかった
シーンを教えてください！

twitterで情報更新中です。
こちらもフォローを
よろしくお願いします。



🔍 エロバトルン 検索

*ご注意CGのみAI生成を使用しています。

